

ブロック活動報告書

担当理事名 菅原 京子

【ブロック名】	北海道、東北ブロック
【加入校】	29校(2023年3月現在)
【担当者】	ブロック理事:菅原 京子(山形県立保健医療大学) ブロック委員:松原 三智子(北海道科学大学), 近藤 明代(札幌保健医療大学), ◎菊池 美智子(青森中央学院大学), ¥川村 泰子(弘前学院大学)
50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、()所属名	
【活動方針】	1. 社会情勢や保健師教育の動向を踏まえ、現状や課題を共有し、保健師教育の質の向上を目指すための研修及び情報交換を行う。 2. 理事およびブロック委員を中心として、全国とブロック、各校間での情報の共有、活動の協力に努める。
2022(令和4)年度	
達成目標	1. 保健師教育の向上を目指すため、各校間での情報共有を図り、教員相互の質の向上を目指す。 2. ブロック委員を中心としたブロック活動の継続と強化に努める。 3. 保健師教育・保健師の将来像について現場の保健師と課題を共有し、現場と一体となった保健師教育を進めるために協力関係を強化する。
活動報告	1. 北海道・東北ブロック会議及び教員研修会 担当校 : 弘前医療福祉大学 日時 : 2022年8月17日(水)オンライン、23校57名参加 情報交換会:新型コロナウイルス感染症拡大に伴う公衆衛生看護学実習の実施について 研修会 :新型コロナウイルス感染症の最新の動向 弘前医療福祉大学保健学部看護学科 教授 中根 明夫 氏 2. 地区活動 <北海道地区の会議及び研修会> 第1回: 2022年6月26日(日)、札幌保健医療大学オンライン、13校25名参加 研修会「保健師国家試験問題を作ってみよう」(講師:播本雅津子教授) 第2回: 2022年12月10日(土)、北海道科学大学オンライン、12校29名参加 第3回: 2023年2月13日(月)、北海道科学大学オンライン 12校及び北海道庁・国保連関係者、計31名参加 公衆衛生看護学実習担当者会議・就職関係の情報提供 研修会:第109回保健師国家試験問題の内容調査に関する検討会(講師:播本教授) 研修会(北海道保健師関係団体連絡会研修) *全保教(北海道科学大学)が事務局 地域の強みを高める保健師のワザをゲットしよう ~あなたの元気がみんなを変える!~ 大阪大学大学院保健学専攻公衆衛生看護学教室 教授 岡本 玲子 氏 日時: 2023年11月27日(日)ハイブリッド、86名(対面39名、遠隔47名参加)内、全保教 会員校 9大学15名参加) <東北地区の会議及び研修会> 第1回: 2022年12月11日(日)、青森中央学院大学オンライン、16校34名参加 研修会「市町村におけるデータヘルス計画について」 (講師:仙台白百合女子大学 人間学部 栄養学科 教授 鈴木寿則氏) 第2回: 2023年2月12日(日)、青森中央学院大学オンライン、12校21名参加 研修会「保健師国家試験問題の解答の検討」